

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーのパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



様々なサステイナブルな
旅づくりへの取り組みを行っています。
詳しい内容はホームページで
ご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただけます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)&及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の11室1名利用追加代金
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りりは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社はバススタッフ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えきていること★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産

■お食事：朝＝朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレイクファースト等となる場合もございます) 昼＝昼食 夕＝夕食(軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等の食事となる場合もございます) 機＝機内食 □＝食事なし

■乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただくよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内にお願いします。

当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でも申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅 WORLD トルコの旅 成田発2026.5月▶10月出発



あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

- ① 3回の国内線で効率的に巡る トルコ周遊とカッパドキアの旅
- ② デラックス・バスで巡る トルコ・バス大周遊3000キロの旅
- ③ 1万2千年前の遺跡群が眠る大地へ ネムルート山と東トルコ大周遊の旅



圧巻の大自然と古代遺跡、
そして歴史ある古都。
神秘に包まれたトルコの大地を巡る旅へ。

イスタンブール(イメージ)

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ **東京支店** TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ **大阪支店** TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ **名古屋支店** TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WEBも
どうぞ

ワールド航空

検索

https://www.wastours.jp

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員

旅行業公正取引
協議会 会員

3回の国内線で効率的に巡る

トルコ周遊とカッパドキアの旅 9日間



トプカプ宮殿のハレム

ここに注目。旅のポイント

イスタンブール旧市街の中心に3連泊

ローマ帝国、ビザンチン帝国、そしてオスマン帝国の都と繁栄の時を過ごした悠久の都イスタンブール。このたびは3連泊して、イスタンブールのシンボルともいえるブルーモスクやオスマン帝国の都を象徴する建築トプカプ宮殿、エジプシャン・バザールなどの見どころを訪ねるとともに、ボスポラス海峡を遊覧し、イスタンブールの美しい

姿をご覧ください。旧市街に位置するホテルを確保し、イスタンブールを満喫します。



ボスポラス海峡クルーズ(イメージ)



エジプシャン・バザールでの散策も楽しみです(イメージ)



ツアープランナーより

広大な国土を誇るトルコ。ヨーロッパとアジアに跨る世界遺産の古都イスタンブールはよく知られていますが、魅力はそれだけではありません。沿岸部には古代ギリシャや古代ローマ文明によって栄えた歴史が刻まれ、中央部から東部の山岳地帯では独特な気候と風土が作り上げた絶景が広がるなど、多様な魅力にふれることができます。しかしバスで巡るとなると移動にそれなりの時間を要します。このたびは国内線を3回利用することでバスの移動時間を大幅に減らして各地に連泊、主要な見所を巡る周遊コースといたしました。イスタンブールの3連泊、奇岩カッパドキア、綿の城の意味を持つパムッカレ、古代遺跡の町エフェソスなど、ゆったりとお楽しみください。

洞窟風ホテルに宿泊 カッパドキアの奇岩群を満喫

カッパドキアはトルコを代表する文化遺産であり、自然遺産でもある数少ない世界複合遺産です。このたびは洞窟風ホテルに宿泊し、この2つの側面からカッパドキアの魅力に迫ります。火山灰と溶岩の台地が風雨に浸食されてきた奇岩が立ち並び、約1500年前に迫害から逃れ住み着いた修道士が作ったギョレメ谷の洞窟に残る「暗闇の教会」な

ど見どころを巡ります。またツアーでは通常観光に加え、ローズバレーから絶景の夕日を眺めます。(注3)



自然遺産のカッパドキア(イメージ)



夕日に赤く染まるローズバレー (イメージ)(注3)



トルコのツアーでは欠かすことのできない主要な見どころカッパドキア(イメージ)

大自然が生んだ芸術 白く輝くパムッカレを見学

カッパドキアと並び、もうひとつのトルコの代表的な自然遺産がパムッカレです。真っ白い棚田のような風景が目の前に広がると、その美しさに多くの訪問客が感嘆の声を思わず上げてしまいます。トルコ語で「綿の城」を表すこの白い岩

棚は、地中から染み出た温泉に含まれるカルシウムと炭酸が化学反応を起こし、石化したことにより形成されてきました。気の速くなるような長い年月の末にでき上がった、まさに自然の芸術作品です。



温泉保養地として知られる一面に白い石灰棚が広がるパムッカレ(イメージ)

ツアーの見どころ

圧巻の世界遺産エフェソス遺跡をゆっくりご案内

エフェソスはエーゲ海に点在する数々の古代遺跡の中でも、屈指の規模と美しさを誇ります。ギリシャ時代から重要な交易都市として発展し、図書館など必見の遺跡が点在しています。(注1)一部、修復中の箇所がございます。



エフェソス遺跡のハドリアヌス神殿

「ヒッタイト」の歴史にふれるアナトリア文明博物館

アンカラではアナトリア文明博物館を訪問します。なかでも注目は製鉄技術を生んだヒッタイトの陳列室。王墓から出土したスタンダードと呼ばれる青銅器や鉄製品など、貴重なコレクションです。



アナトリア文明博物館の展示(イメージ)

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：ME082T
集合・日数・出発日		旅行代金
【成田空港集合・9日間】 2026年 5月14日(木), 9月10日(木), 10月1日(木)	エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 ¥1,248,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し付帯条件がございますので各支店へお問い合わせください。
----------	--	-------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:35発→ イスタンブール17:45着	午前、成田空港よりターキッシュエアラインズ直行便にて、イスタンブールへ。 着後、ホテルへ。 【3連泊】(イスタンブール旧市街地区泊) ☐ 機機	
2	イスタンブール(トプカプ宮殿) (ボスポラス海峡クルーズ)	午前、●トプカプ宮殿を見学。ハレム内部を含めてご案内します。 午後、●エジプシャン・バザールの散策。また、近くの●リュステム・パシャ・モスクにご案内します。 夕刻、ボスポラス海峡クルーズをお楽しみください。 (イスタンブール旧市街地区泊) 朝昼夕	
3	イスタンブール(アヤ・ソフィア・モスク)(ブルーモスク)	午前、●アヤ・ソフィア・モスクと、2023年に修復を終えた●ブルーモスクを見学します。 午後、自由行動。 (イスタンブール旧市街地区泊) 朝□夕	
4	イスタンブール06:35発→ デニズリ07:45着⇐ パムッカレ クシャダス16:00着	朝、航空機にてデニズリへ。(注2) 着後、○石灰棚パムッカレにご案内します。丘の上には●ヒエラポリスの古代遺跡都市があります。円形劇場や浴場跡が残ります。その後、エーゲ海沿岸のクシャダシへ。 【2連泊】(クシャダス泊) 朝昼夕	
5	クシャダス⇐ (エフェソス遺跡)	午前、エフェソス遺跡の観光(注1)。壮麗な○ケルスス図書館、24,000人を収容できた半円形劇場、神殿、浴場など、都市遺跡が保存状態よく残っています。●考古学博物館、●聖母マリアの家、●聖コハネ教会などご案内します。 (クシャダス泊) 朝昼夕	
6	クシャダス07:30発⇐ イズミール10:05発→ アンカラ11:20着⇐ カッパドキア18:30着	朝、イズミール空港に向かいます。 着後、航空機にてアンカラへ。(注2) 午後、ヒッタイト遺跡も展示してある●アナトリア文明博物館へご案内し、カッパドキアへ。 カッパドキアでは、洞窟風ホテルに宿泊します。 【2連泊】(カッパドキア泊) 朝昼夕	
7	カッパドキア(暗闇の教会)(民家訪問)	終日、カッパドキアの観光。ギョレメ谷には岩窟教会が集まり、壁画の保存状態がよい●暗闇の教会を訪れます。さらに、●ゼルベの谷、○ウチヒサル、○鳩の谷、●伝統的な洞窟スタイルの民家訪問などへご案内します。 夕方、夕日によって赤く染められるローズバレーの散策へご案内します。(注3) (カッパドキア泊) 朝昼夕	
8	カッパドキア08:30発⇐ ネビセヒル10:50発→ イスタンブール12:20着 イスタンブール15:50発→	午前、ネビセヒル空港に向かい、航空機にてイスタンブールへ。(注2) 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
9	成田空港09:05着	午前、成田空港に到着後、解散。 機□□	

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。(注1)一部、修復中の箇所がございます。
(注2)航空機の発着時間に変更となる場合があります。
(注3)天候によってはご覧いただけない場合もございます。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食6回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。■パスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■パスポート査証未使用欄：1ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。
ご宿泊ホテル
■イスタンブール：スラ・ハギア・ソフィア・ホテル イスタンブール旧市街の中心に位置するホテル。ブルーモスクまで徒歩5分程と抜群の立地を誇ります。
■クシャダス：クルマル・ホテル・デラックス ※シャワーのみのお部屋となります。
■カッパドキア：ユナック・エヴレリ・カッパドキア 崖をくり抜いて造られたユニークな洞窟風ホテル。5世紀以降、実際に住居として使われていた洞窟風住居と19世紀のギリシャ風の大邸宅を全面改装して造られた雰囲気たっぷりの滞在をお楽しみください。 ※シャワーのみのお部屋となります。
※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

デラックスバスで巡る
トルコ・バス大周遊3000キロの旅
15日間



ブルサのウル・ジャーミー（グランドモスク）（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

オスマン朝発祥の地、世界遺産ブルサに連泊します

トルコで最初に訪れる町が、オスマン帝国最初の都ブルサです。イスタンブールからマルマラ海を挟んだ向かいに位置するこの古都はシルクロードの要衝として栄え、紀元前にはマケドニア王国とも交流のあった歴史の深い町です。オスマン朝の

初代から第6代までのスルタン廟が残され、大帝国の第一歩を後世に伝えています。古都ブルサからツアーがスタートし、後の都イスタンブールで旅を締めくくる行程としてあります。



ブルサのウル・ジャーミーは大きさだけでなく、内装も見事です



ツアープランナーより

トルコは日本の約2倍もの国土を持ち、人類最古の宗教施設からオスマン帝国の建築に至るまであらゆる時代の史跡や美しい自然景観が各地に点在しています。人気の観光地を効率よく国内線で移動するのも良いですが、時間をかけながらバスで周遊するのも魅力的です。道中、目にするトルコの風土はより旅の印象を深め、3000キロを走破した達成感はバスの旅でしか味わえない醍醐味。またバスの旅だからこそ、訪れる機会が少ないジュマルクズクやサフランボルなど味わい深い小さな町や村に立ち寄ることができます。連泊を4カ所入れた15日間の日程でじっくりと見どころを巡る、旅好きの方にご注目いただきたいトルコ周遊コースです。

ローマ神話ゆかりの世界遺産アフロディシアスを訪問

名はそれほど知られていませんが、アフロディシアスもトルコの世界遺産のひとつであり、紀元前1世紀から5世紀にかけて繁栄したローマ時代の大きな都市のひとつでした。紀元前1世紀、ローマの将軍スッラがデルフィの神託に従い女神アフロディーテに斧と金の冠を奉納したことによって、その名がつけられました。近くに大理石の採掘所があり、

大理石の輸出で大きな富を得ました。素晴らしい保存状態の遺跡をお楽しみください。



保存状態の良い円形劇場



遺跡をじっくりとご案内します

宿場町として栄えた

世界遺産の古都サフランボルに連泊

シルクロードの中継地であり、オスマン帝国時代の14世紀から17世紀にかけて宿場町として栄えたサフランボル。黒海沿岸から近く、昔は香料サフランの集積地であったことから「サフランの町」という意味でサフランボルと名付けられ、発展しまし

たが、近代化の波には取り残されてしまいました。しかしそれが奏功し、今も伝統的な木造家屋や隊商宿の跡が残っています。世界文化遺産に登録されたこの町に、2連泊してご案内します。



サフランボルの旧市街散策が楽しみです



昔ながらの家並みを残すサフランボル。ひしめきあうように赤屋根の家々が建ち並びます（イメージ）

ツアーの見どころ

イズニックタイルの産地イズニックを訪問

イズニックは、オスマン帝国下で数々のモスクを彩ったタイルの産地として知られています。通常のツアーでは訪れる機会は少ないのですが、オスマン帝国の最初のモスクや博物館など見どころも豊富です。



イズニックタイルの技法はカラフルな陶器にも使われています（イメージ）

ご宿泊ホテル

- ブルサ：ヒルトン・ブルサ・コンベンションセンター&スパ
- チャナッカレ：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・チャナッカレ（5/28発）、コリン・ホテル・スパ&コンベンションセンター（9/24発）
※シャワーのみの客室となります。
- イズミール：ウィングダム・グランド・イズミール・オズディレック
- パムッカレ：ドアー・サーマル・ヘルス&スパ
- コンヤ：パイル・ダイヤモンド・ホテル&コンベンションセンター
- カッパドキア：ユナック・エヴレリ・カッパドキア
※シャワーのみの客室となります。
- サフランボル：ギュルエヴィ・サフランボル ※シャワーのみの客室となります。
- イスタンブール：スラ・ハギアン・ソフィア
イスタンブール旧市街の中心に位置するホテル。ブルーモスクまで徒歩5分程と抜群の立地を誇ります。

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：ME031T
集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田空港集合・15日間】 2026年5月28日(木), 9月24日(木)	エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,348,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥180,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：成田空港～イスタンブール間往復に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥53,500：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:35発→イスタンブール17:45着 ブルサ21:30着	午前、成田空港より、ターキッシュエアラインズ直行便にてイスタンブールへ。 着後、オスマンの古都ブルサへ。	【2連泊】(ブルサ泊) □機機
2	ブルサ	終日、 オスマン帝国発祥の地、ブルサ の落ち着いた行まいの町をお楽しみください。●ウル・ジャーミー、●オルハン・ガズィー霊廟、○ブルサ・バザールなど多くの見所があります。	(ブルサ泊) 朝昼□
3	ブルサ09:30発 ジュマルクズク チャナッカレ17:00着	午前、700年の歴史を誇るオスマンの古い村、ジュマルクズクの散策にご案内します。 その後、チャナッカレへ。	(チャナッカレ泊) 朝昼夕
4	チャナッカレ08:00発 トロイ遺跡 ベルガマ遺跡	午前、 木馬の伝説で知られる●トロイ遺跡 の観光にご案内します。その後、ベルガマへ。着後、ロープウェイにてアクロポリスの丘へ上がり、ヘレニズム文化の集大成ともいえる●ベルガマ遺跡を見学します。	(イズミール泊) 朝昼夕
	イズミール17:30着	見学後、イズミールへ。	(イズミール泊) 朝昼夕
5	イズミール08:00発 エフェソス遺跡	午前、●エフェソスの古代遺跡（一部修復中）、および●考古学博物館をご案内します。その後、紀元前3世紀の都市遺跡●アフロディシアスを訪れます。	(パムッカレ泊) 朝昼夕
	パムッカレ17:00着 (石灰棚)	見学後、美しい石灰棚と古代遺跡で知られるパムッカレへ。 夜、石灰棚へ。夕暮れ時のピンクに染まった景観をご覧ください(注)。	(パムッカレ泊) 朝昼夕
6	パムッカレ09:30発 ヒエラポリス遺跡 コンヤ18:30着	午前、 ペルガモン王国以来の聖なる都市●ヒエラポリス遺跡 の見学。その後、アナトリアでも随一の宗教都市として発展したコンヤへ。	(コンヤ泊) 朝昼夕
7	コンヤ09:00発 カッパドキア17:00着	午前、旋舞祈禱で知られる教団ゆかりの品が展示される● メヴラーナ博物館 、●アラアッディン・モスクなどを見学します。その後、カッパドキアへ。ご宿泊は静寂の奇岩群に囲まれた「洞窟風ホテル」をご用意しました。	【2連泊】(カッパドキア・洞窟風ホテル泊) 朝昼夕
	カッパドキア	朝、ご希望の方はカッパドキアでの神秘的な夜明けの見学へご案内します。(注) 本日はカッパドキアの見所へご案内します。○要塞村ウチヒサル、●暗闇の教会、地下都市●カイマクルなどお楽しみください。夕刻、カッパドキアのなかでも絶景で知られるローズバレーへ。夕暮れの景観をお楽しみください。(注)	(カッパドキア・洞窟風ホテル泊) 朝昼夕
9	カッパドキア08:00発 アンカラ サフランボル18:30着	午前、トルコの首都アンカラへ。着後、●アナトリア文明博物館、○アンカラ城を見学します。 その後、サフランボルへ。	【2連泊】(サフランボル泊) 朝昼夕
10	サフランボル (世界遺産の古い町並み散策)	午前、 サフランボル旧市街の観光 。オスマン朝時代の古い町並みが時がとまったかのように残る旧市街の散策にご案内します。 午後、自由行動。	(サフランボル泊) 朝□□
11	サフランボル08:00発 古都イズニック カーリエ・モスク イスタンブール17:30着	午前、訪れる機会の少ない古都イズニックへ。着後、●イエシル・モスク、オスマン朝最古の歴史を誇る●ハジ・オズベク・モスクなどの観光にご案内。 その後、ビザンチン芸術の傑作が見られる●カーリエ・モスクに立ち寄り、イスタンブールへ。	【3連泊】(イスタンブール泊) 朝昼夕
12	イスタンブール (トプカプ宮殿) (エジプシャン・バザール) (リュステム・パシャ・モスク) (ボスポラス海峡クルーズ)	午前、●トプカプ宮殿を見学。ハレム内部を含め、じっくりとご案内します。 昼食後、●エジプシャン・バザールの散策と自由時間。近くの●リュステム・パシャ・モスクにご案内します。 夕刻、ボスポラス海峡クルーズをお楽しみください。	(イスタンブール泊) 朝昼□
13	イスタンブール (アヤ・ソフィア・モスク) (ブルーモスク)	午前、●アヤ・ソフィア・モスクの見学。その後、2023年に修復を終えた●ブルーモスクにご案内します。 その後、ガイドさんお勧めのチャイハネで一息入れ、自由行動。	(イスタンブール泊) 朝□夕
14	イスタンブール15:50発→	午後、ターキッシュエアラインズ直行便にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝□機
15	成田空港09:05着	午前、成田空港に到着後、解散。	機□□

(注) 天候により、ご覧いただけない場合もございます。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等の食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食13回、昼食10回、夕食9回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用額：1ページ以上 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。

1万2千年前の遺跡群が眠る大地へ

ネムルート山と

東トルコ大周遊の旅

15日間



岩壁にはりつくように建つスメラ修道院（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

いまだ謎に包まれている

神秘的なネムルート山頂遺跡を訪ねる

19世紀後半に偶然発見されたネムルート山頂遺跡。巨大な神像は紀元前1世紀にこの地方に栄えたコンマゲネ王国時代のもので、ギリシャとペルシャという東西2つの文明の影響を強く受け、大変興味深いものです。早朝、山頂近くまで行くとまだ明けきらぬ闇の中に遺跡の輪郭が見えてきます。やがて東の空が白み始め、神々の巨大な頭部が朝日に照らされる瞬間、そこには長い

眠りから覚めて生命を宿すかのような神秘的な空間が広がります。



宗教儀式の場、あるいは王の墳墓とする説がありますが謎は解明されていません



コンマゲネ王国の王アンティオコス1世が紀元前62年に建てたとされる巨像



「ノアの方舟」伝説が息づくアララト山(イメージ)

ツアープランナーより

メソポタミア文明、古代オリエントの源となったティグリス川、ユーフラテス川の源流はトルコ南東部にあります。「肥沃な三日月地帯」の中央部にして文明揺籃の地。この地から定説を覆す最古級の神殿跡が続々と発掘されています。今回は、1万2千年前の遺跡「ギョベクリ・テペ」、さらにそれよりも千年古いとされる「カラハン・テペ」の二つの古代遺跡と、東アナトリアの大地に点在する時代を超えた数々の遺跡、建造物をご紹介します。また、紺碧のヴァン湖や、見渡す限りの緑の草原、荒涼たる旧約聖書の舞台、アララト山の雄姿など、美しい自然の風景も目に焼き付いて離れません。このたびは黒海沿岸の歴史ある町トラブゾンでの連泊とスメラ修道院の訪問を加え、リニューアル。歴史の面白さを再認識させる旅へ、お出掛けください。

トルコ最大の湖ヴァン湖

自然景観と奥深い歴史を楽しむ

トルコ最大のヴァン湖東岸の町ヴァンは強大なアッシリア帝国と対抗するほど栄えたウラルトゥ王国の本拠地でした。ここでは湖に浮かぶ島へと渡り、古来のアルメニア教会を訪ねます。エメラルドブルーの湖水とアルメニア教会のコントラストはまるで絵葉書のような感じです。また、トルコの至宝とされる猫がいます。世界中に千匹ほどとされる希少な猫で、

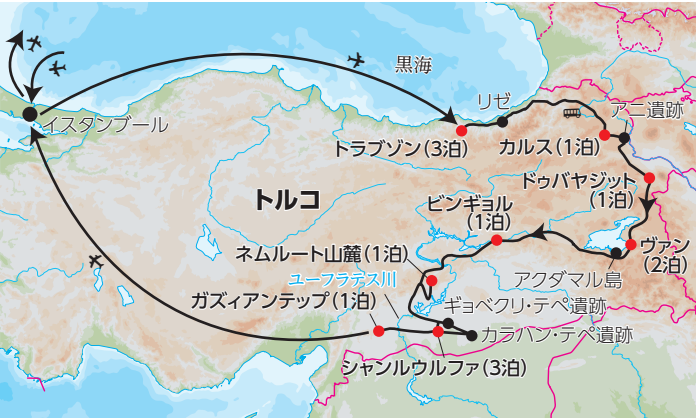
現在はヴァン猫研究所で厳重に保護されており、世界でここで見ることができません。



左右の目の色が違うヴァン猫(イメージ)



ヴァン湖とアルメニア教会(イメージ)



黒海沿岸の町トラブゾンとスメラ修道院

紀元前まで歴史を遡るトラブゾンの町は、様々な帝国の支配を受け、その歴史は建造物からも伺い知ることができます。近郊には、切り立つた岸壁に貼りつくように建つビザンチン様式のスメラ修道院があり、中には色鮮やかなフレスコ画が残っています。



色鮮やかなフレスコ画が残っています

定説を覆す遺跡「ギョベクリ・テペ」、

さらに古い最古の神殿「カラハン・テペ」へ

氷河期が終わり、海面が上昇し日本が大陸と切り離された1万2千年前、トルコ南東部、シャンルウルフアの北東約20キロの丘の上には世界最古の神殿が造られていました。「ギョベクリ・テペ」と「カラハン・テペ」の両遺跡が注目されるのは、その建設年代で、人類が農耕や牧畜を始めたとされる時期を2千年以上さかのぼるのです。エジプトのピラミッドやメソポタミアの都市国家遺跡よりなんと7千年も古い時代の遺跡ということになります。



ギョベクリ・テペの神殿跡(イメージ)



潜在規模はギョベクリ・テペより大きいとされているカラハン・テペ(イメージ)

ご宿泊ホテル
■トラブゾン：ゾルル・グランド・ホテル
■カルス：カルス・シリム・ホテル
■ドゥバヤジット：ドォーシュ・ホテル
■ヴァン：ダブルツリー・バイ・ヒルトン・ホテル・ヴァン
■ビンギョル：グランド・ベルティ・ホテル
■ネムルート山麓：ホテル・ユーフラット・ネムルート
■シャンルウルフア：アラ・ハン・ブティック・ホテル
■ガズイアンテップ：ディヴァン・ガズイアンテップ
※いずれのホテルもシャワーのみの客室となります。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ	ツアーコード：ME202T	
集合・日数・出発日		旅行代金
【成田空港集合・15日間】 2026年6月15日(月), 9月28日(月)	エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,448,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥150,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：成田空港～イスタンブール間往復に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500・10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:35発→イスタンブール17:45着 イスタンブール19:55発→トラブゾン21:40着	午前、ターキッシュエアラインズにて、イスタンブールへ。 国内線に乗り換え、トラブゾンへ。 [3連泊](トラブゾン泊) ☐ 機	
	トラブゾン	終日、トラブゾンの市内観光。 ●アヤソフィア・モスク、旧城壁○オルタヒサル、●トラブゾン博物館、○ボステペの丘、旧市街の散策にご案内します。 (トラブゾン泊) 朝昼夕	
3	トラブゾン ☐ (スメラ修道院)	午前、トラブゾン郊外の● スメラ修道院 、ハムシキョイにご案内します。 午後、トラブゾンに戻ります。 (トラブゾン泊) 朝昼夕	
	トラブゾン08:00発 ☐ リゼ ☐ カルス18:00着	午前、茶葉の名産地リゼに立ち寄りティータイムを楽しみます。 その後、アルメニアに近いカルスへ。 (カルス泊) 朝昼夕	
5	カルス08:30発 ☐ アニ遺跡 ☐ ドゥバヤジット17:00着	午前、中世アルメニア王国の都● アニ遺跡 を見学します。 昼食後、アララト山麓の国境の町ドゥバヤジットへ向かいます。 (ドゥバヤジット泊) 朝昼夕	
	ドゥバヤジット13:00発 ☐ ヴァン17:30着	午前、○ノアの方舟の跡、●イサク・パシャ宮殿にご案内。 午後、トルコ最大の湖ヴァン湖へ。ヴァン大学獣医学科が管理するヴァン猫研究所に立ち寄ります。左右の目の色が違うヴァン猫をご覧ください。 [2連泊](ヴァン泊) 朝昼夕	
7	ヴァン	終日、謎のウラルトゥ王国の都ヴァンの観光。●チャウシュ・テペ遺跡、○ヴァン城跡と●ヴァン博物館を訪ねます。 (ヴァン泊) 朝昼夕	
	ヴァン08:30発 ☐ アクダマル島 ☐ ヴァン ☐ ビンギョル18:00着	午前、ヴァン湖に浮かぶ アクダマル島 にボートで渡り、●アルメニア教会を見学します。 その後、ビンギョルへ向かいます。 (ビンギョル泊) 朝昼夕	
9	ビンギョル08:00発 ☐ エラズ ☐ ネムルート山麓18:00着	午前、エラズへ。郊外の○ハルプット城や○バザールを見学。 昼食後、バスにてネムルート山麓へ。 (ネムルート山麓泊) 朝昼夕	
	(ネムルート山) ネムルート山麓13:00発 ☐ シャンルウルフア16:00着	早朝、ミニバスと徒歩で 朝日のネムルート山 を訪ねます。 ホテルへ戻り、朝食をお召し上がりください。 その後、ミニバスでコンマゲネ王朝の夏の離宮アルサメイア、墳墓であるカラクシュ、そしてローマ時代のジェンデレ橋を見学します。 昼食後、シャンルウルフアへ。 [3連泊](シャンルウルフア泊) 朝昼夕	
11	シャンルウルフア ☐ (カラハン・テペ遺跡) (ギョベクリ・テペ遺跡)	午前、発掘が進む、● カラハン・テペ遺跡 を参観。 午後、人類史を根底から覆した● ギョベクリ・テペ を参観。 (シャンルウルフア泊) 朝昼夕	
	シャンルウルフア	午前、●考古学博物館にて、ギョベクリ・テペ遺跡などからの夥しい出土品を中心に参観。また、隣接の●モザイク博物館を見学します。 午後、自由行動。 (シャンルウルフア泊) 朝昼夕	
13	シャンルウルフア09:00発 ☐ ガズイアンテップ12:00着	午前、ガズイアンテップへ。 午後、ガズイアンテップの観光。●セウグマ・モザイク博物館、○ギウムリュック・ハヌ(昔の隊商宿などを改装した店の集まったエリア)にご案内します。 (ガズイアンテップ泊) 朝昼夕	
	ガズイアンテップ12:35発→イスタンブール14:35着 イスタンブール15:50発→	午後、国内線にてイスタンブールへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝 ☐ 機 ☐	
15	成田空港09:05着	午前、成田空港に到着後、解散。 機☐機☐	

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色。ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食13回、昼食12回、夕食12回 ■添乗員：成田空港ご出発時から成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますようお願いいたします。